

## 奨励賞

いっばんしゃだんほうじん きずな たきのうじぎょうしょ ちーむ  
 一般社団法人こうち絆ファーム 多機能事業所「TEAMあき」

～働きたい全ての人を受け入れたい～



ナスの定植の様子



農福軽トラマルシェ ナス詰め放題

## 経緯

- 高知県安芸地域は、県内で自殺死亡率が最も高く自殺対策が喫緊の課題であった。
- 高知県安芸福祉保健所が中心となり、自殺予防ネットワーク会議を立ち上げ、支援機関が連携し地域の課題を共有。その連携から平成26年に10年ひきこもりの生活困窮者をナス農家で就労させたことから農福連携が始まった。

## 取組内容

- 安芸市農福連携研究会や安芸市就労支援専門部会に参加し、地域の課題の解消に向けて活動。
- 地域で農福連携の普及啓発活動をし、定期的に生きづらさの理解を深める勉強会を開催。
- 矯正施設からの触法者の農業における地域社会奉仕活動を受入れ。
- 農福マルシェで農福商工連携をスタート。

## 活動の効果

- 障がい者等がB型事業所から一般就労へ移行。中には新規就農し、自分で経営をスタートする方もでてきている。
- 障がいのある方は当事業所のB型へつなぎ、障がいのない、引きこもりや生きづらさを抱えた方は当事業所の職員として働いてもらうことで地域での雇用を創出。
- 労働力不足のナス農家から集荷し、障がい者等が袋詰めすることにより工賃が向上。農家の労働力不足の解消にもつながる。

## 応募団体からのアピール・メッセージ

農業サイド(農業分野での人手不足)と福祉サイド(就労先不足)の問題を農福連携促進事業委託業務活動により双方の解決につなげていきます。